

来場者から出された質問・意見（質疑応答の結果）

	項目	質問・意見	回答
①	在日米軍の空中給油機（KC-130）の訓練移転について	<ul style="list-style-type: none"> ・市長は、一昨年、空中給油機の訓練移転の受入を表明したが、ここ半年間で在日米軍の航空機の事故が立て続けに起きている。沖縄県名護市沖で起きたオスプレイの事故について、在沖米軍のトップが「県民に被害を与えなかったので、パイロットは感謝されるべきだ」と発言されたが、市長の感想を伺いたい。 ・鹿屋基地で実施される空中給油機の訓練について、市長はこれ以上の訓練の拡大はないと言っているが、その根拠は何か。 	<p>（市長）</p> <p>沖縄県名護市沖で起きたオスプレイの不時着水について、市では早急に防衛大臣、九州防衛局長に事故原因の究明と再発防止を強く要望をしたところである。市民の安全・安心に責任を負う立場として、安全・安心を第一に訓練を実施していただくということを前提に受入を表明しており、安全な飛行ができないということであれば、当然訓練を受け入れることはできないと考えている。</p> <p>鹿屋基地で実施される訓練については、離発着訓練、荷下ろし訓練、地上給油訓練の3つであり、九州防衛局と協定を締結し、その範囲内で訓練移転を受け入れたところである。それ以上の訓練については1ミリたりとも受け入れるつもりはない。</p>
②	地域コミュニティについて	<ul style="list-style-type: none"> ・吾平地域のコミュニティに期待していること、こんな風になってほしいという思いがあれば聞かせて欲しい。 	<p>（市長）</p> <p>「このまちをどうにかしないといけない」という想いは皆さん持っていると思うが、住民一人ひとりが当事者意識を持って、実際にコミュニティ活動に取り組めるかとなると、なかなか難しいのが実態ではないかと思う。住民一人ひと</p>

			<p>りの意識を変えて、コミュニティ活動に参加していただける雰囲気づくり・人づくりがコミュニティ協議会の大きな役割ではないかと考えている。</p> <p>吾平地域は昔からまちづくりが盛んで、「この地域を良くしていこう」という思いがあるので、その思いが一つの輪となれば、素晴らしいまちづくりができるのではないかと思う。そのためには、住民一人ひとりができることからコミュニティ活動に参加することが大事ではないかと考えている。</p>
--	--	--	--